



# きずな

## 第10回 山崎七郎杯 兼全道少年U-10 サッカー少年団大会 札幌地区予選

**全道大会進出おめでとう！！**

**L-WAVE アンフィニMAKI A  
元町FC 大谷地 AFC AGGRE  
フォーザS 上江別ジュニア SSS B  
コンサドーレ札幌B**

札幌地区代表を目指して101チームが33ブロックに分かれて各会場で熱戦を繰り広げました。結果、上記9チームが全道大会に進出することになりました。全道の場で貴重な経験をしてきてほしいです。4年生以下の選手にとっては初めての公式戦で分からないことも多くあったかもしれませんが、大会を通じて多くのことを学んだことと思います。試合でいいプレーできるように日々のトレーニングに励んでください。

6月22日(日) 北電江別G(A)		
DENOVA		L-WAVE
2	2-2 0-0 0延長0 2PK3	2

- ・前半 スタートからL-WAVE押し気味。6分にゴール前クリアを拾い先制。7分DENOVAがゴール前の混戦から1点を返す。9分DENOVAが1点を勝ち越すが10分センターライン付近のFKのこぼれ球を拾いL-WAVEが同点に追い付く(2-2)
- ・後半 両チームともシュートを打たず無失点。

(2-2)延長。

- ・延長前後 両チームともシュートを打たず無失点。(0-0)
- ・PK0-0
- ・PK (3-2)でL-WAVEが勝利。

6月22日(日) 北電江別G(B)		
アソビ MAKI A		澄川 JFC
4	1-1 3-0	1

- ・前半 開始1分アンフィニA先制。両チーム一進一退の攻守から前半8分コーナー付近のフリーキックより澄川JFCが同点に追い付く(1-1)。
- ・後半 開始2分アンフィニAドリブルで持ち込み得点。続けて4分ペナルティーエリアからシュートポストからの跳ね返りを押し込み得点。7分ペナルティーエリアからシュート得点。(4-1)でアンフィニAが勝利。

6月22日(日) 北電江別G(A)		
NORTE		元町 FC
2	0-1 0-1 1延長1 2PK3	2

- ・前半 元町が3分先制。元町押し気味に試合進め何度か相手ゴールに迫るが無失点(0-1)。
- ・後半 2分NORTEが相手反則によるPK。同点に追い付く。その後一進一退の展開でお互い譲らず同点で終了(1-1)延長。
- ・延長前半 2分元町が間接FKからゴール前の混戦を押し込み勝ち越し(1-0)。
- ・延長後半 3分NORTEがキーパーからのパント

がゴール前に流れたところを押し込み同点(1-1)。

- PK 3-2で元町 FCが勝利。

6月22日(日) 北電江別 G (B)		
大谷地		ベアフット
1	1-0 0-1 0延長0 3PK2	1

- 前半 10分カウンターからのロングシュートで大谷地が先制。両チームとも積極的に攻めるもチャンスを逃し前半終了(1-0)。
- 後半 ベアフットが優勢に試合を進め、開始6分右からのセンターリングを押し込みベアフットが同点に追い付く。その後両チーム積極的な攻めで決定機を作るが、ゴールを外し後半終了(1-1)延長。
- 延長 大谷地が優勢に進め、ロングボールからチャンスを作るもシュートが外れスコアレスで終了(0-0)。
- PK 3-2で大谷地が勝利。

6月22日(日) 江別北電 G (A)		
石狩 A		AFC AGGRE
2	0-0 2-2 0延長0 3PK4	2

- 前半 AGGRE が石狩陣内で試合を進めるがシュートまで至らず7分石狩のシュートはオフサイドでノーゴール。一進一退のまま終了(0-0)。
- 後半 2分自陣からドリブルで持ち込みそのままシュート石狩が先制。一進一退の守り合いから段々プレーが激しくなり反則が多くなる。6分FKからAGGREが同点に追い付くが、3分石狩がFKから勝ち越し、同じく8分FKからAGGREが再び同点に追い付く。お互い攻め込むも決め手に欠け同点のまま延長(2-2)
- 延長 両チームとシュートを打つが無失点(0-0)
- PK 4-3でAGGREが勝利。

6月22日(日) コンサ G (A)		
フォーザFC		清田南
3	0-0 3-0	0

両チーム丁寧にゲームを作り、フォーザが押し気味に攻撃し続けるが、清田南は GK の好守を含め全員で身体を張ってゴールを守る。後半にフォーザがゴール重ね、3-0で代表権を得た

6月22日(日) コンサ G (B)		
上江別ジュニア		コンサドーレ B
1	1-1 0-0 0延長0 3PK2	1

開始1分にコンサのサイド攻撃で、早々と先制するが、3分に上江別もカウンターで同点とする。その後はお互いにチャンスを作るも決めきれず、PK戦までもつれ込んだ。コンサ2人目が外し上江別は3人全員が決め、代表権を得た。

6月22日(日) コンサ G (A)		
アプリーレ		コンサドーレ A
0	0-0 0-3	3

前半からコンサペースでゲームが進んでいたが、アプリーレも全員で身体を張りゴールを割らせることなく、前半を終える。後半に入り、コンサがゴールを重ね3-0で代表権を得た。

6月22日(日) コンサ G (B)		
SSS B		FC Salvis
5	2-0 3-0	0

前半からSSSが主導権を握り、ゲームを進め2-0でゲームを折り返す。SalviaもGKの好守で粘り強く守るも、SSSが後半にも3点を追加して5-0で勝利し代表権を得た。